

掲載開始日：2022年4月1日

研究利用管理番号

2103013

研究内容の説明文

さい帯血提供者説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	全国さい帯血バンクを介した臍帯血移植成績の解析 (全国臍帯血バンクを介した臍帯血移植成績の解析に関する共同研究：より有効な臍帯血ユニットの同定と供給を目指して)
研究期間(西暦)	2021年7月～2024年12月
研究機関名	一般社団法人 中部さい帯血バンク
研究責任者職氏名	理事長 森島 泰雄

研究の説明

1 研究の目的・意義・予測される研究の成果等

さい帯血は白血病をはじめとする血液の病気の治療に用いられ、現在までに2万例以上の移植が実施されています。本研究では、どのようなさい帯血を移植に用いれば効果的に病気を治せるかを、これまで行われてきた移植の患者さんとさい帯血の情報を統計学的手法を用いて解析し、将来のさい帯血移植の成績を向上させるための条件を探索します。本研究により、どのようなさい帯血が治療に有効かが判明することでさい帯血バンクの業務改善のための情報が得られると共に、移植成績の向上によって、より多くの患者さんを救うことができると期待されます。

2 使用するさい帯血等の種類・情報の項目

さい帯血等の種類：さい帯血は使用しません。

さい帯血等の情報：1999年～2019年の間に移植に用いられたさい帯血(1995年～2018年に採取)について、以下の項目を使用します。

性別、HLA型、臍帯血ID、調製時核細胞数、調製時CD34陽性細胞数、調製時コロニー形成細胞数、提供時核細胞数、提供時CD34陽性細胞数、提供時コロニー形成細胞数

3 さい帯血の情報等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

特定非営利活動法人兵庫さい帯血バンク 甲斐 俊朗

日本赤十字社 血液事業本部 高梨 美乃子

日本赤十字社 北海道さい帯血バンク 関本 達也

日本赤十字社 関東甲信越さい帯血バンク 峯元 睦子

日本赤十字社 近畿さい帯血バンク 木村 貴文

日本赤十字社 九州さい帯血バンク 宮本 彰

4 研究方法《さい帯血等の具体的な使用目的・使用方法含む》

さい帯血等のヒト遺伝子解析： 行いません。 行います。

《研究方法》

さい帯血を移植した後の患者さんの生存率や疾患の再発、生着率、移植副反応である移植片対宿主病(GVHD)の有無などを、移植したさい帯血と患者さんの白血球の型(HLA型)の一致度や移植したさい帯血の細胞数(細胞核をもつ細胞数、造血幹細胞(血液の元となる細胞)数、培養液中で増殖可能な細胞数)等の情報を用いて、統計学的(多変量解析など)に解析します。これらにより、たとえばさい帯血の造血幹細胞数がどれくらいであれば良好な生着が得られるのかなど移植成績に関係する条件を明らかにします。

得られた結果を用いて、さい帯血バンクでの、より質の高い臍帯血ユニットを調製し保存するための手順作成の基礎情報とします。

5 さい帯血等の使用への同意の撤回または研究使用の停止について

さい帯血は個人情報切り離され、個人が特定できない状態で提供されます。そのため、本研究にさい帯血の情報が提供される前で、日本赤十字社近畿さい帯血バンクにおいて個人が特定ができる状態であれば、同意の撤回及び研究使用の停止が出来ます。

6 上記5を受け付ける方法

日本赤十字社近畿さい帯血バンクへさい帯血を提供され、同意の撤回もしくは研究利用の停止を希望される方は、当該さい帯血バンクまでご連絡ください。

電話：06-6962-7056

本研究に関する問い合わせ先

所属	一般社団法人 中部さい帯血バンク
担当者	森島泰雄
住所	愛知県瀬戸市南山口町 539-3 愛知県赤十字血液センター 4F
電話	0561-85-5222